

## &lt;2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿&gt;

- ・地域の雇用を維持し、地域の活性化及び経済成長に貢献する企業を目指す。
- ・建築鉄骨の供給を通じ、安全かつ持続可能な都市及び居住の実現に貢献する企業を目指す。
- ・技術開発に挑み続け、業界のイノベーション拡大に貢献する企業を目指す。

## &lt;SDGsに関する重点的な取組み及び指標&gt;

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	一貫生産工程における、品質・納期・コストの最適化を実践しながら、新システムへの移行によるペーパレス化の推進を図ってゆく。	効率化によるペーパレス化: 2023年10%削減 →2026年30%削減
☐ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	地域での雇用を一層、増加させる。	採用の人数: 2023年19人 →2026年20人
☑ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	地震等の災害に強い建物づくりに必要な技術力の向上や研究開発の継続及び鉄構業界の発展への寄与を目指す。	研究開発の学会発表: 2023年:年1回発表 →2026年:2回以上発表

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年○人→2026年○人)**更新時には実績を報告する必要があります。

## &lt;パートナーシップ&gt;

- ・雇用、社会貢献活動等、行政との連携を通じ地域活性化に貢献する。
- ・企業、大学と連携し業界の技術革新等に貢献する。
- ・社員とその家族の幸せな生活に貢献する。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

## &lt;SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況&gt;

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	一貫生産工程における、品質・納期・コストの最適化を実践してゆく。	組織体制、職務分掌、基幹システムを見直し、業務効率化を図る。
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	組織体制及び職務分掌の見直しを実施している。基幹システムについては導入を決定し、社内体制の見直しに着手している。	新組織体制及び新職務分掌について、2022年8月1日より運用開始している。
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	地域での雇用を一層、増加させる。	大学、高校への溶接技能指導及びインターンシップ、職場見学会を一層増加させる。
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	近隣の高校への溶接実習指導をスタートし、地域の教育機関との連携を密にするとともに、福利厚生者の充実を推進し、若年層を中心に雇用を一層増加させた。	採用の人数 2020年17名→2021年26名 →2022年25名→2023年19名
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	地震等の災害に強い建物づくりに必要な技術力の向上や研究開発の継続及び鉄構業界の発展への寄与を目指す。	企業、大学との共同研究や、自社の研究を建築学会で発表するなどの機会を増加させる。
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	JFEスチール(株)・ヤマネ鉄工(株)と共同で、「高効率超狭開先溶接システム」を開発している。	第56回「機械振興会会長賞」を受賞している。

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**